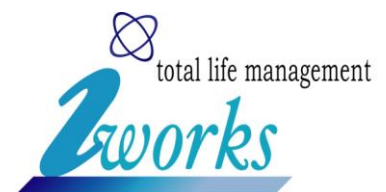


# iDAM ver.1.02 説明書

有限会社 アイ・ワークス



## 目次

1. インストール方法.....	3
① .NET Framework のインストール.....	3
② iDAM のインストール.....	3
③ ライセンス管理.....	6
2. 使用方法.....	8
① ツリー作成.....	8
② サーバーとクライアントの設定.....	10
③ ファイル管理.....	11
④ 設定.....	23

## 1. インストール方法

### ① .NET Framework のインストール

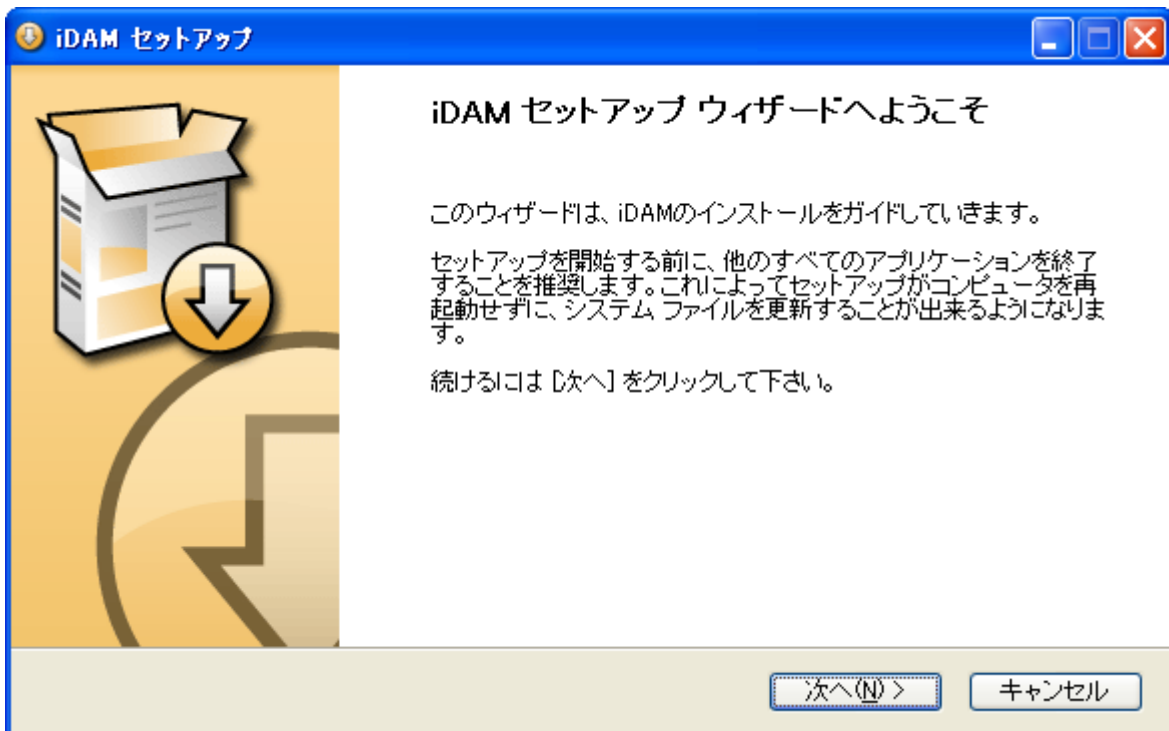
iDAM の動作には、.NET Framework 2.0 以上がインストールされている必要があります。.NET Framework がインストールしていない場合には、下記の場所からダウンロードし、インストールして下さい。

〈.NET Framework のダウンロード先〉

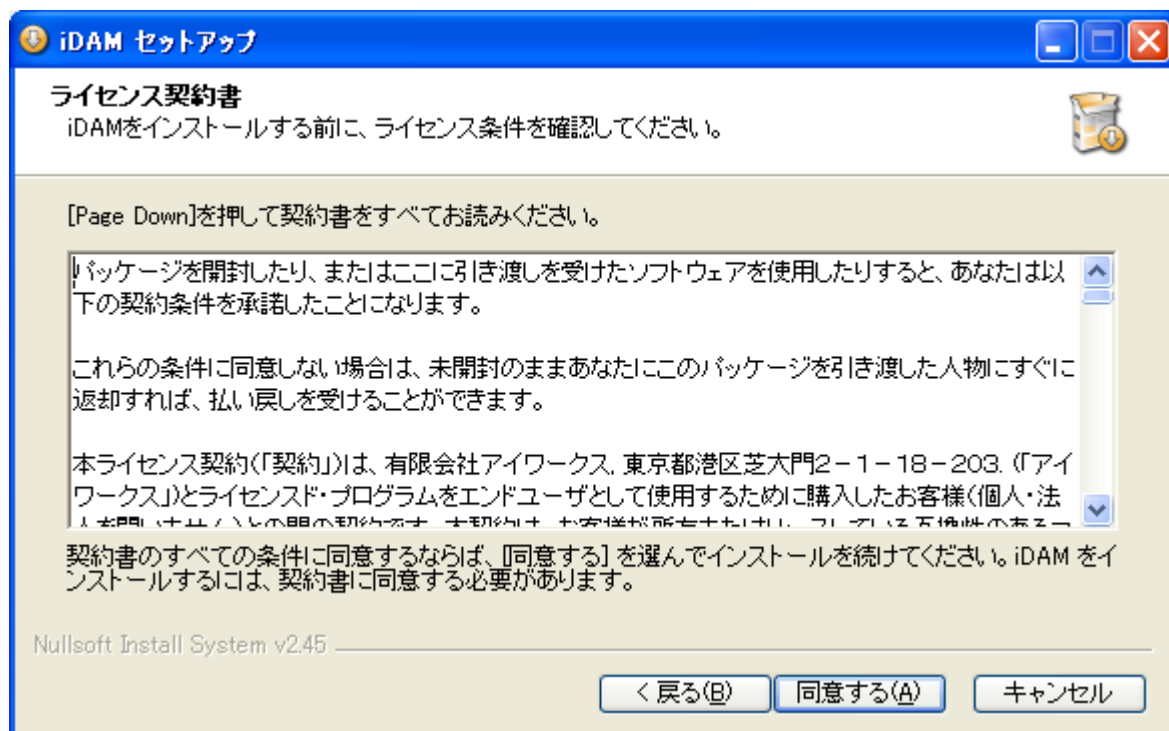
[http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyId=AB99342F-5D1A-413D-8319-81DA479AB0D7  
&displaylang=ja](http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyId=AB99342F-5D1A-413D-8319-81DA479AB0D7&displaylang=ja)

### ② iDAM のインストール

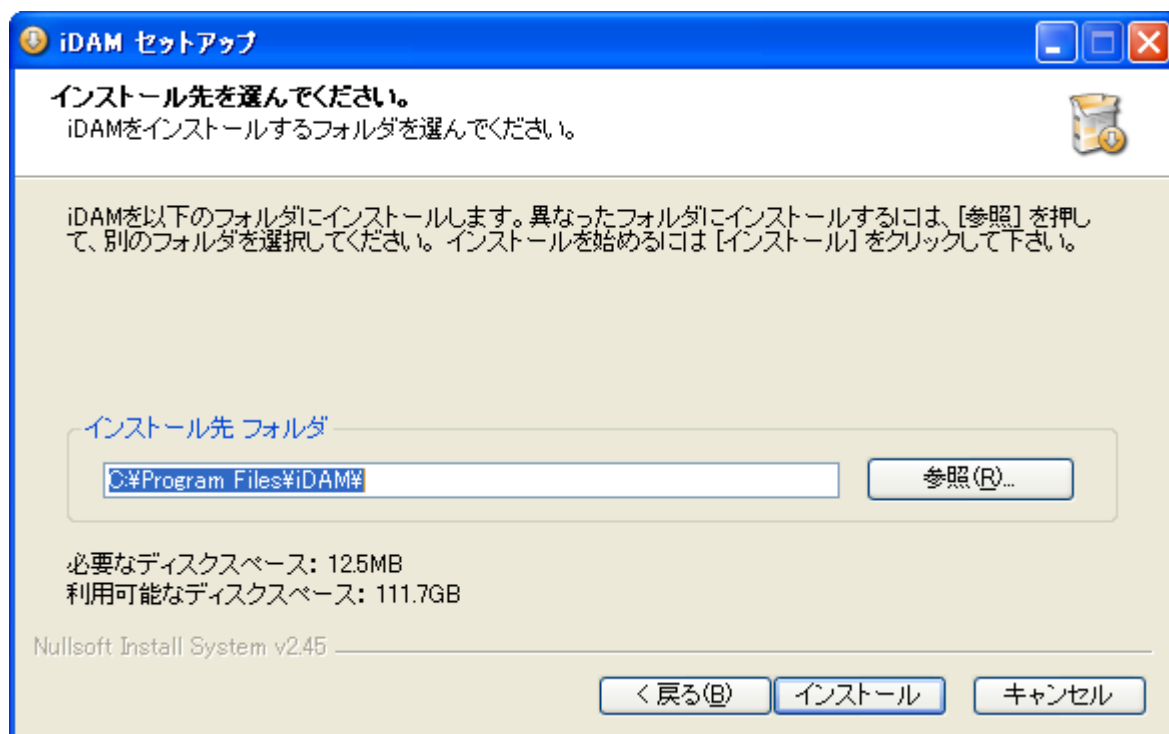
iDAM のインストーラ(Setup\_IDAM\_\*\*\*.exe)をダブルクリックしてください。「iDAM セットアップ ウィザードへようこそ」の画面が表示されますので、「次へ」ボタンを押してください。



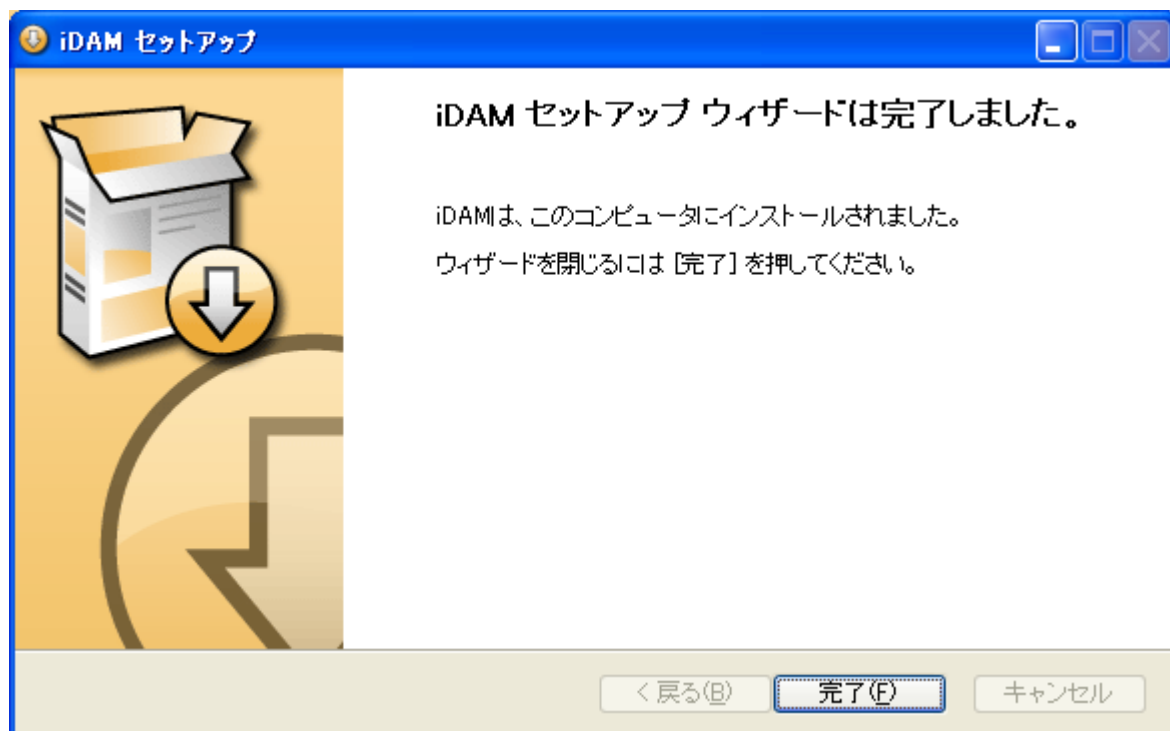
次に、「ライセンス契約書」が表示されますので、同意する場合は、「同意する」ボタンを押してください。



次にインストール先を指定する画面が表示されますので、インストール先を変更する場合は、「参照」ボタンを押してください。「インストール」ボタンを押すとインストールを開始します。



インストールが終了すると下図が表示されます。「完了」ボタンを押してください。

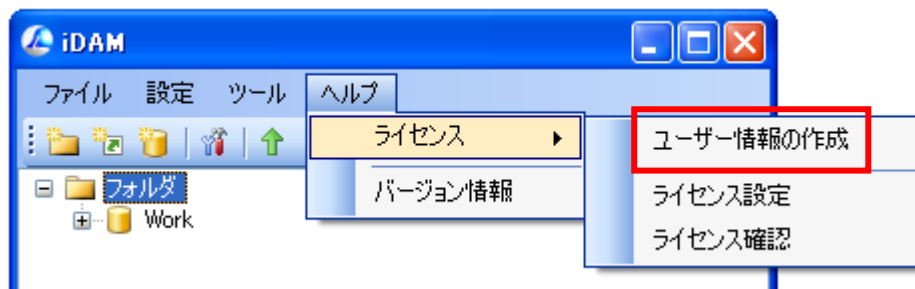


### ③ ライセンス管理

#### (a) ユーザー情報の作成

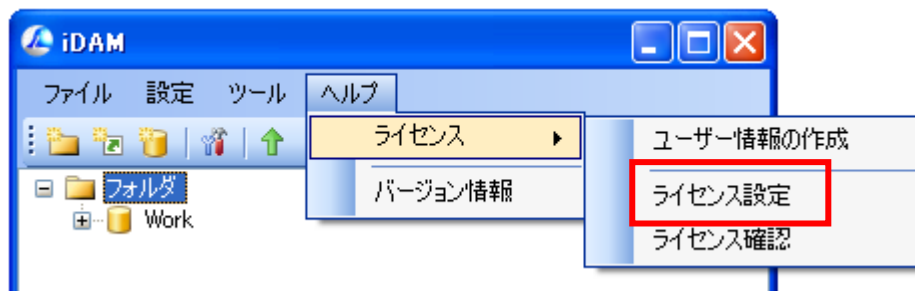
メニューの「ヘルプ」-「ライセンス」-「ユーザー情報の作成」を選択し、ライセンス作成に必要なパソコンの情報ファイルを作成してください。

作成したファイル(\*.iDAM\_SystemInfo)を有限会社アイワークスまでメールで送ってください。有限会社アイワークスでライセンスファイルを作成し、お送り致します。



#### (b) ライセンス設定

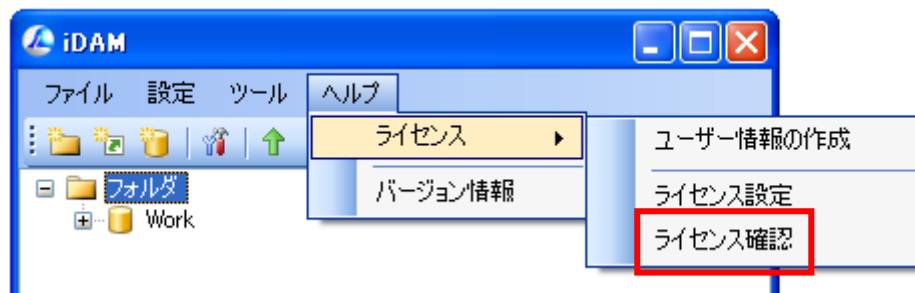
メニューの「ヘルプ」-「ライセンス」-「ライセンス設定」を選択し、ライセンスファイルを選択してください。



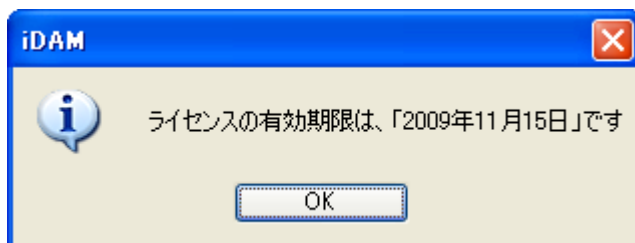
以上で、ライセンスの設定は、終了です。

(c) ライセンス確認

メニューの「ヘルプ」-「ライセンス」-「ライセンス確認」を選択すると、ライセンスの有効期限の確認ができます。












下図のように有効期限が表示されます。




## 2. 使用方法

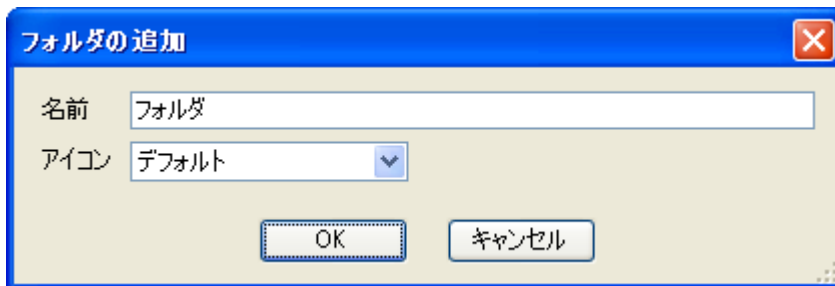
### ① ツリー作成

ツリー作成は、ツールバーで、フォルダ、ショートカット、データ置き場の追加や削除、移動ができます。

	フォルダを追加します
	ショートカットを追加します
	データ置き場を追加します
	選択したフォルダ、ショートカット、データ置き場を編集します
	選択したフォルダ、ショートカット、データ置き場を上に移動します
	選択したフォルダ、ショートカット、データ置き場を下に移動します
	選択したフォルダ、ショートカット、データ置き場を左に移動します
	選択したフォルダ、ショートカット、データ置き場を右に移動します
	選択したフォルダ、ショートカット、データ置き場を削除します

#### (a) フォルダの作成

ツールバーの  ボタンを押すと「フォルダの追加」ダイアログが表示されます。名前を入力し、アイコンを選択し、「OK」ボタンを押してください。




任意のアイコンを指定したい場合には、iDAM のインストールフォルダ ( C:\Program Files\iDAM ) 内の icon フォルダにアイコンファイル (\*.ico) または、ビットマップファイル (\*.bmp) を追加すると選択できるようになります。

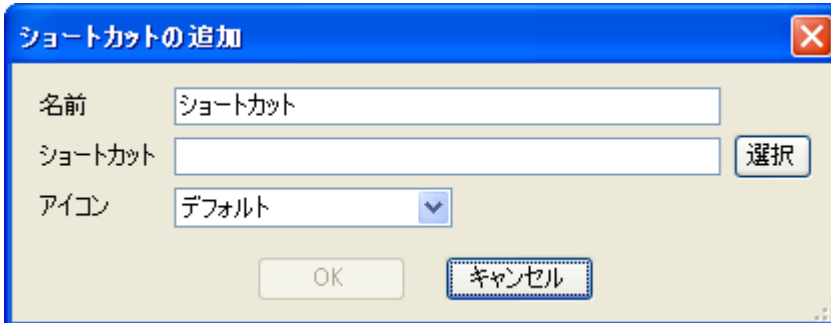
ファイルの名の先頭にドット (.) がある場合は、ファイルのアイコンになります。

(例) ファイル名が、.doc.ico の場合、拡張子が .doc のファイルのアイコンになります。




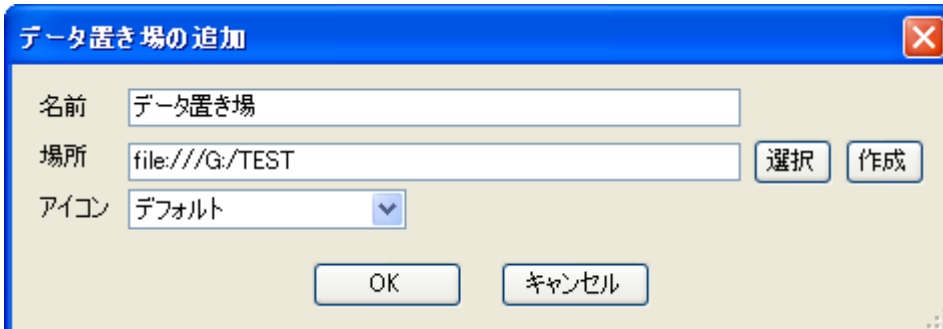
(b) ショートカットの作成

ショートカットが必要な場合、ツールバーの  ボタンを押すと「ショートカットの追加」ダイアログが表示されます。名前を入力し、ショートカット先を指定して、「OK」ボタンを押してください。ショートカットには、インターネット上のアドレスや、パソコン内のファイルを指定できます。

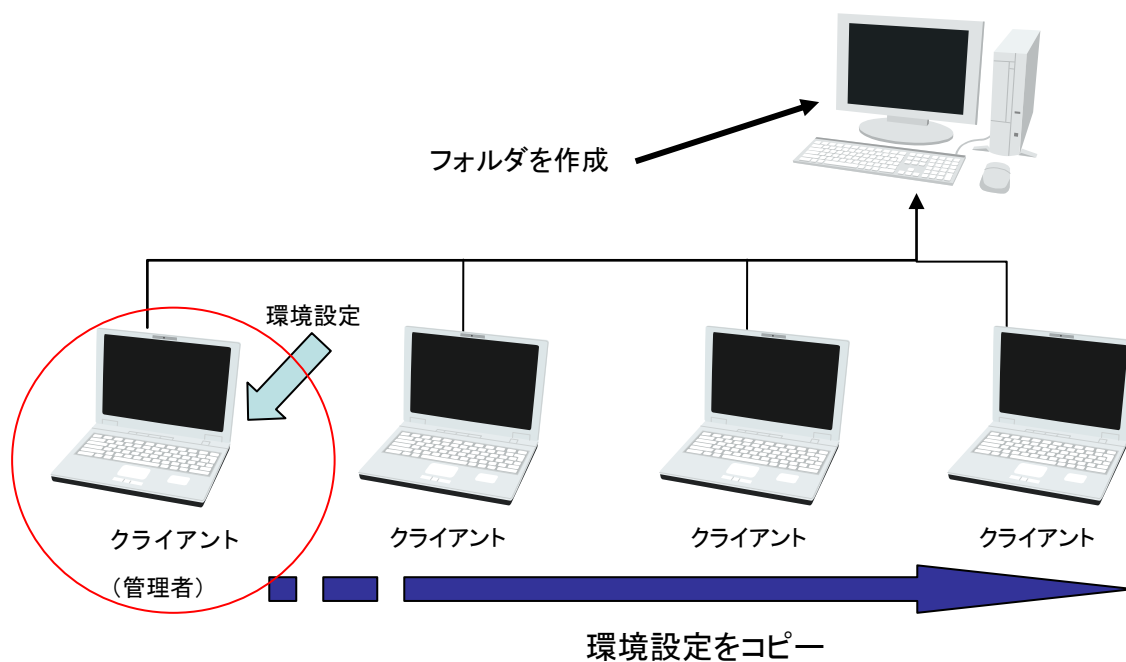


(c) データ置き場の作成

ツールバーの  ボタンを押すと「データ置き場の追加」ダイアログが表示されます。パソコンの中や、サーバーに空のフォルダを作成し、場所の「選択」ボタンを押して、作成した空のフォルダを選択してください。場所を直接入力することも可能です。次に、「作成」ボタンを押して、選択したフォルダにファイル管理のデータを作成します。最後に、名前を入力し、「OK」ボタンを押してください。



## ② サーバーとクライアントの設定

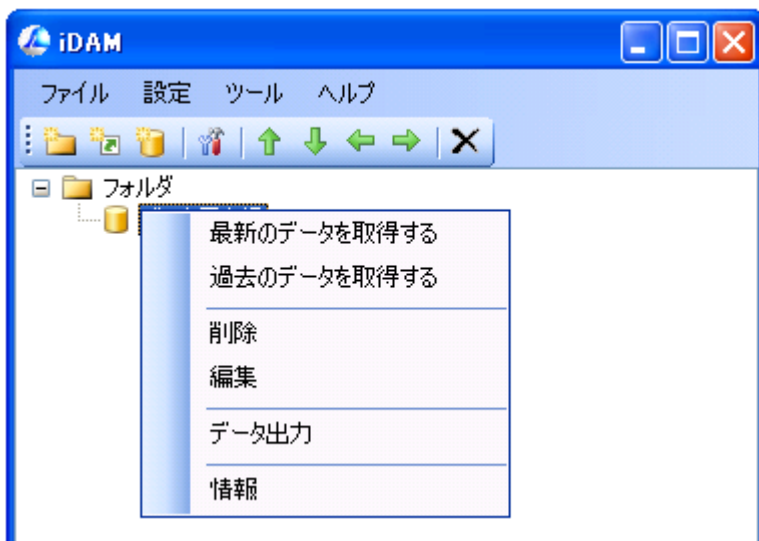


1. サーバ側にフォルダを1つ作成  
日本語などの2バイト文字を使用しないで下さい。  
※管理データを保存する場所になる為、削除されない場所に作成して下さい。
2. 全てクライアントにiDAMをインストール
3. クライアント側の管理者とするPCを選択し、管理者PCのみに環境設定を行います。
4. 管理者PCの設定が完了したら、他のPCに管理者の環境をコピーします。  
※iDAMのファイル→保存にて環境を保存できます、他のPCでファイル→開く

### ③ ファイル管理

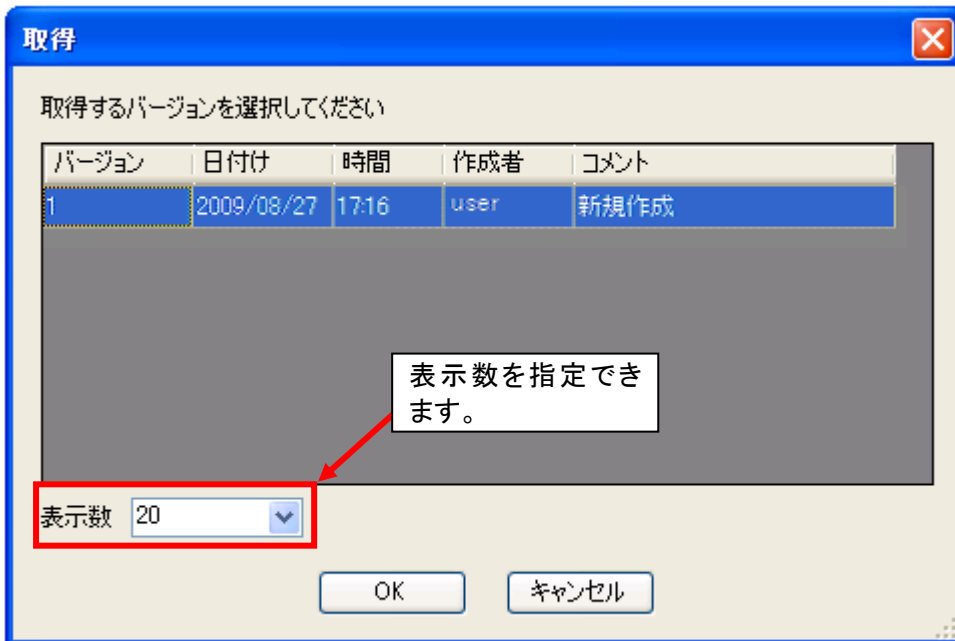
#### (a) データ修正の開始

ツリー上の「データ置き場」を右クリックすると下図のようなメニューが表示されます。

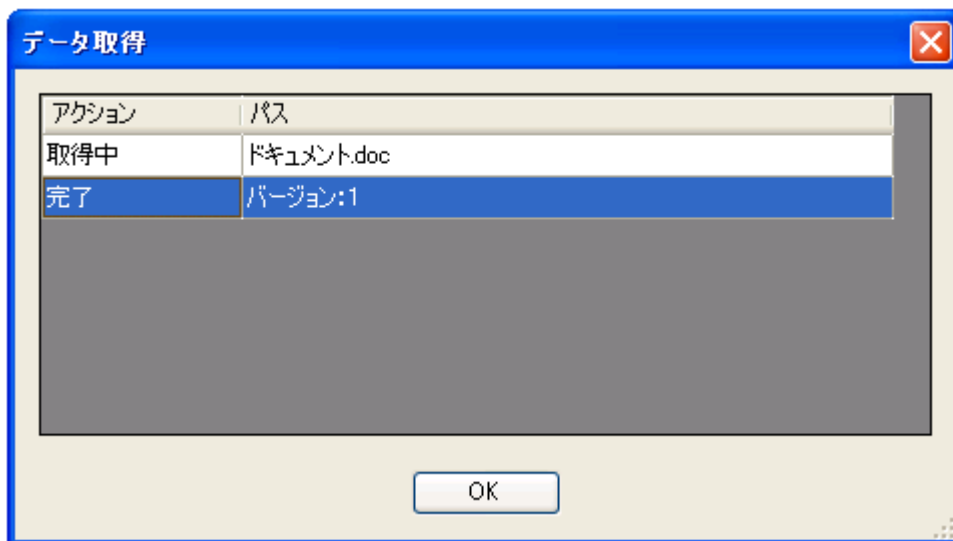


初めて修正する場合や、最新のデータを修正する場合は、「最新のデータを取得する」を選択してください。過去のデータを修正する場合は、「過去のデータを取得する」を選択してください。

「過去のデータを取得する」を選択した場合は、下図のダイアログが表示され、取得するデータのバージョンを選択できます。



データ取得を開始すると下図のようなデータ取得の進捗を表示するダイアログが表示されます。データ取得が完了すると「OK」ボタンが選択可能になりますので、「OK」ボタンを押して、データ取得を完了してください。



データの編集を開始すると、データ置き場が、ペンのアイコンに変わり、データ置き場中のファイルのグレースケールが解除されます。



(b) ファイルの追加

ファイルの追加は、次の2種類あります。

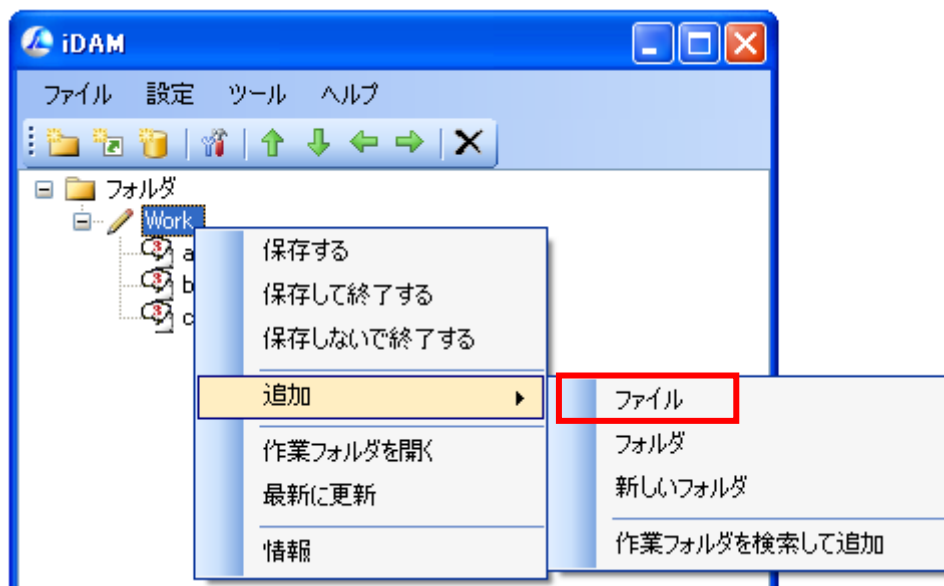
i. ドラックアンドドロップで追加

ツリーで、ファイルを追加する場所を選択後、ドラックアンドドロップでファイルの追加できます。



ii. 追加するファイルを指定

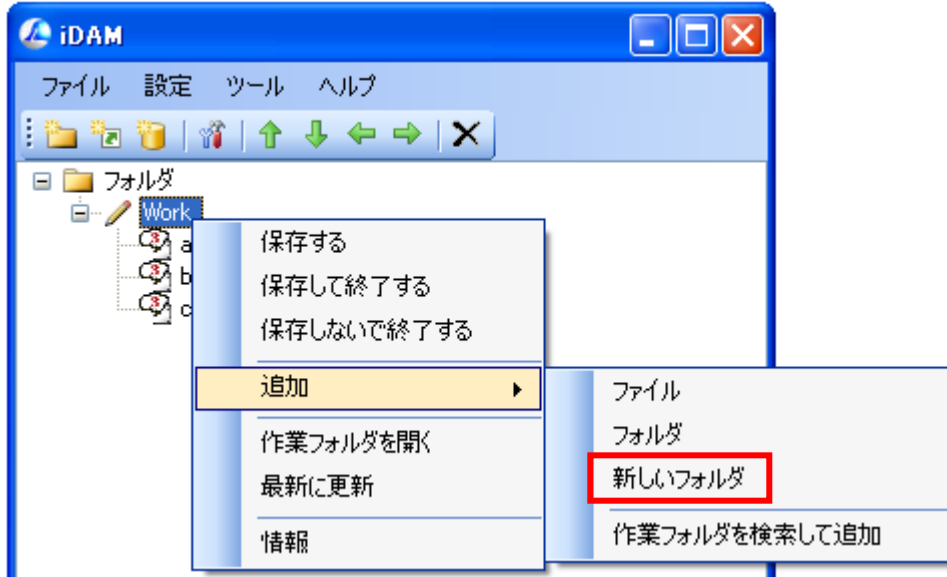
ツリーで、ファイルを追加する場所を右クリックし、メニューの「追加」-「ファイル」を選択してください。



(c) フォルダの作成

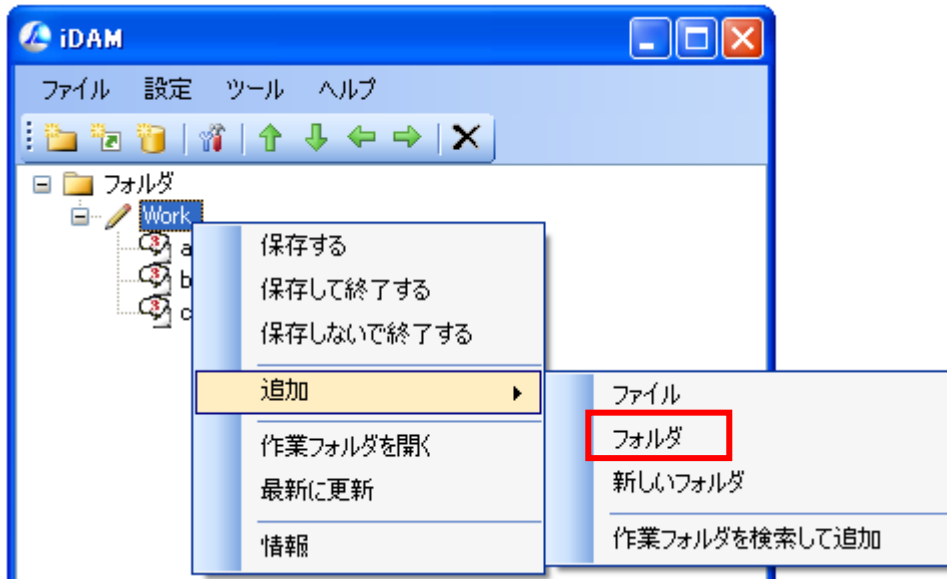
i. 新しいフォルダの作成

ツリーで、新しいフォルダを作成する場所を右クリックし、メニューの「追加」-「新しいフォルダ」を選択してください。



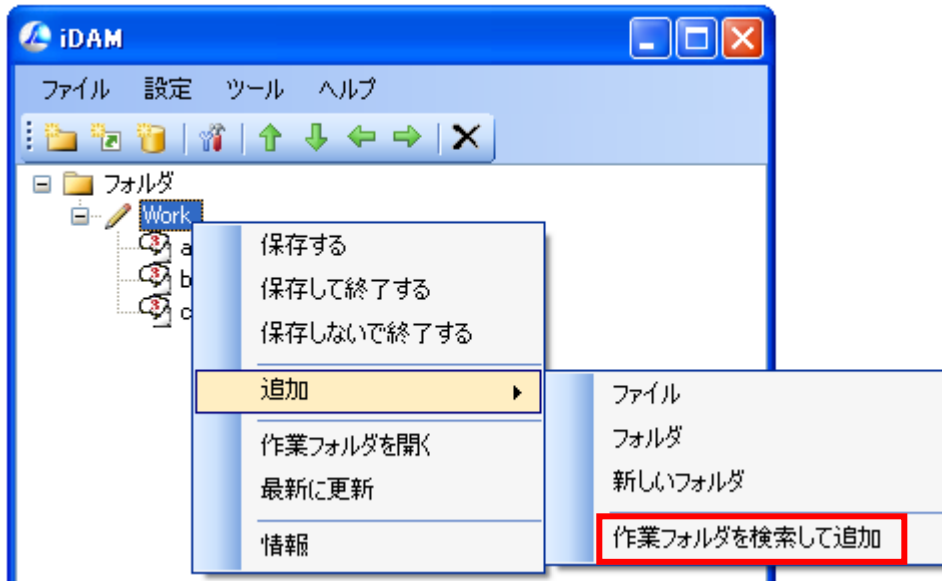
ii. 追加するフォルダを指定

現在、作成してあるフォルダを指定する場合は、ツリーで、フォルダの追加する場所を右クリックし、メニューの「追加」-「フォルダ」を選択してください。

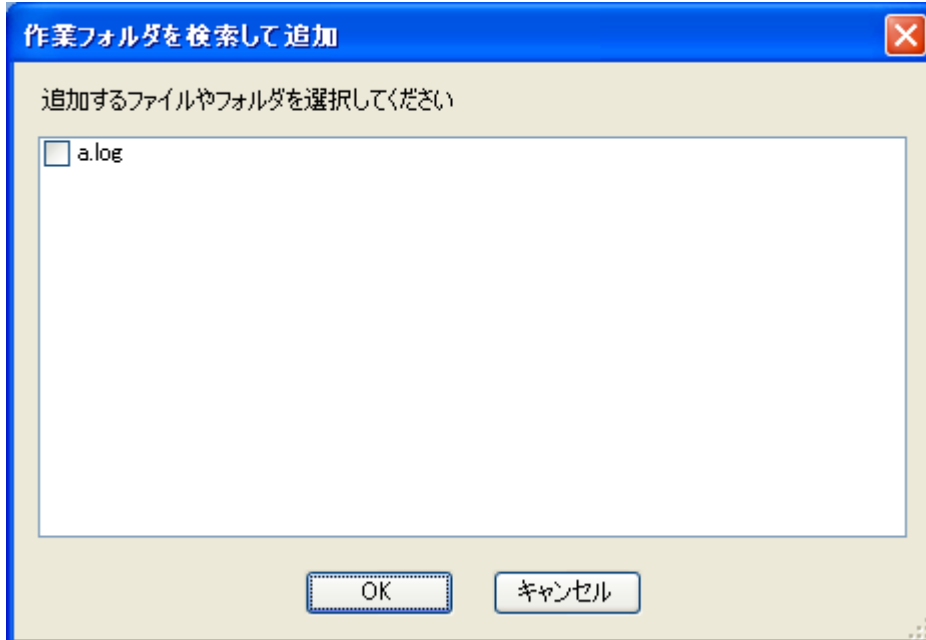


(d) 作業フォルダを検索して追加

作業フォルダの中に、CAD ソフトなどが作成するログファイルを追加したい場合、データ置き場を右クリックし、メニューの「追加」-「作業フォルダを検索して追加」を選択してください。

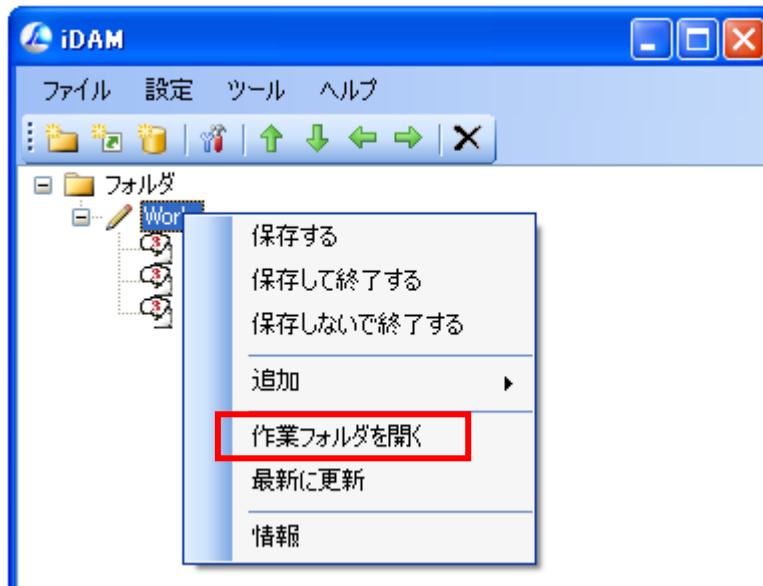


「作業フォルダを検索して追加」を選択すると下図のダイアログが表示されます。追加するファイルやフォルダにチェックを付けて、「OK」ボタンを押してください。



(e) 作業フォルダを開く

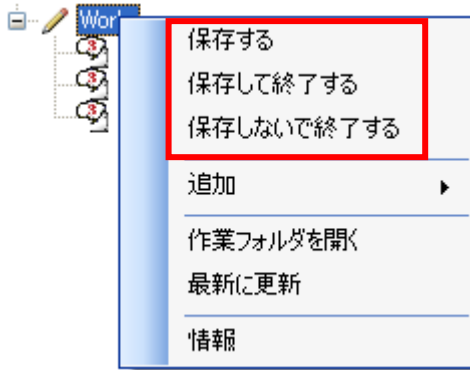
修正中のデータを確認することができます。作業フォルダの中を削除すると、データがおかしくなることがありますので、基本的に何もしないようにお願いします。





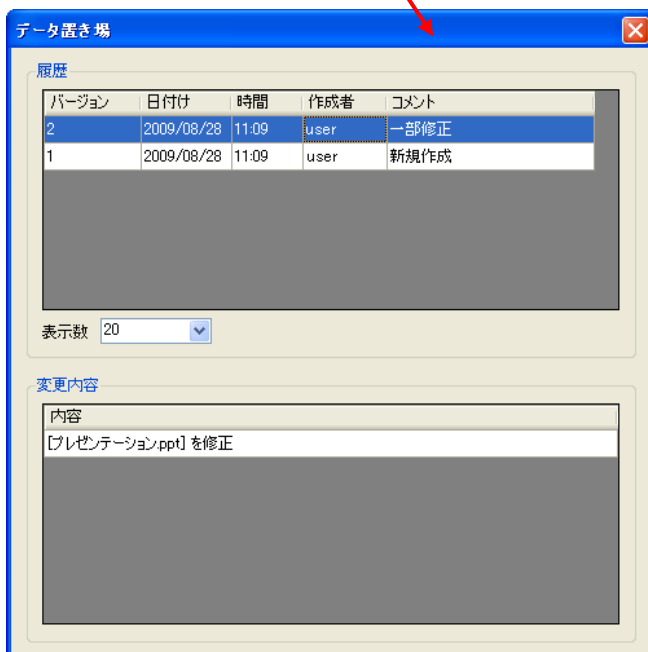
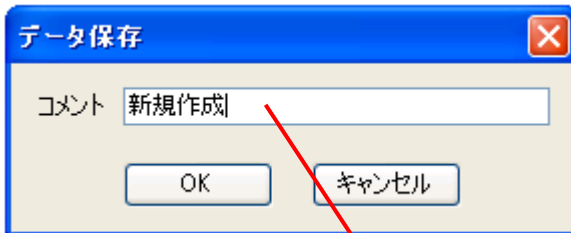
(f) データ保存

データ置き場を右クリックすると下図のメニューが表示されます。

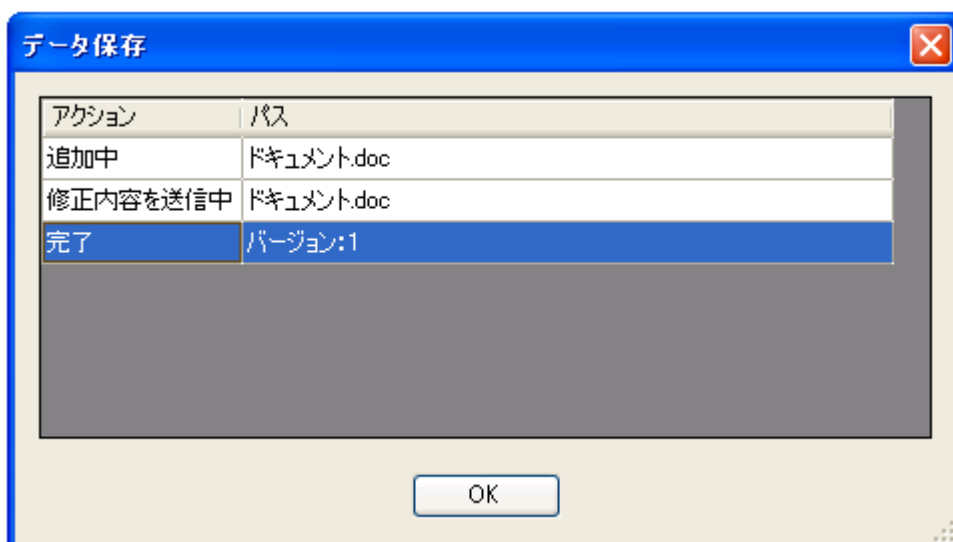


保存する	保存した後に、継続して作業を行うことができます
保存して終了する	保存した後に、データ置き場の修正を終了します
保存せずに終了する	保存せずに、データ置き場の修正を終了します

「保存する」または「保存して終了する」を選択すると下図が表示されます。コメントは、履歴のコメント欄に表示されます。コメントを入力後、「OK」ボタンを押してください。

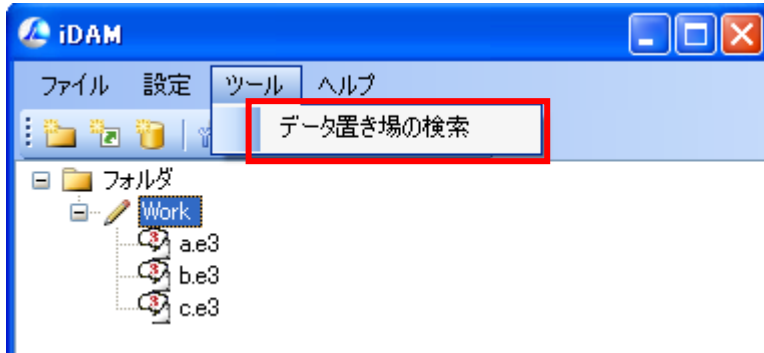


コメントを入力後、「OK」ボタンを押すと、データ保存の進捗が表示されます。データ保存が終了すると「OK」ボタンが選択可能になります。「OK」ボタンを押してデータ保存を終了してください。

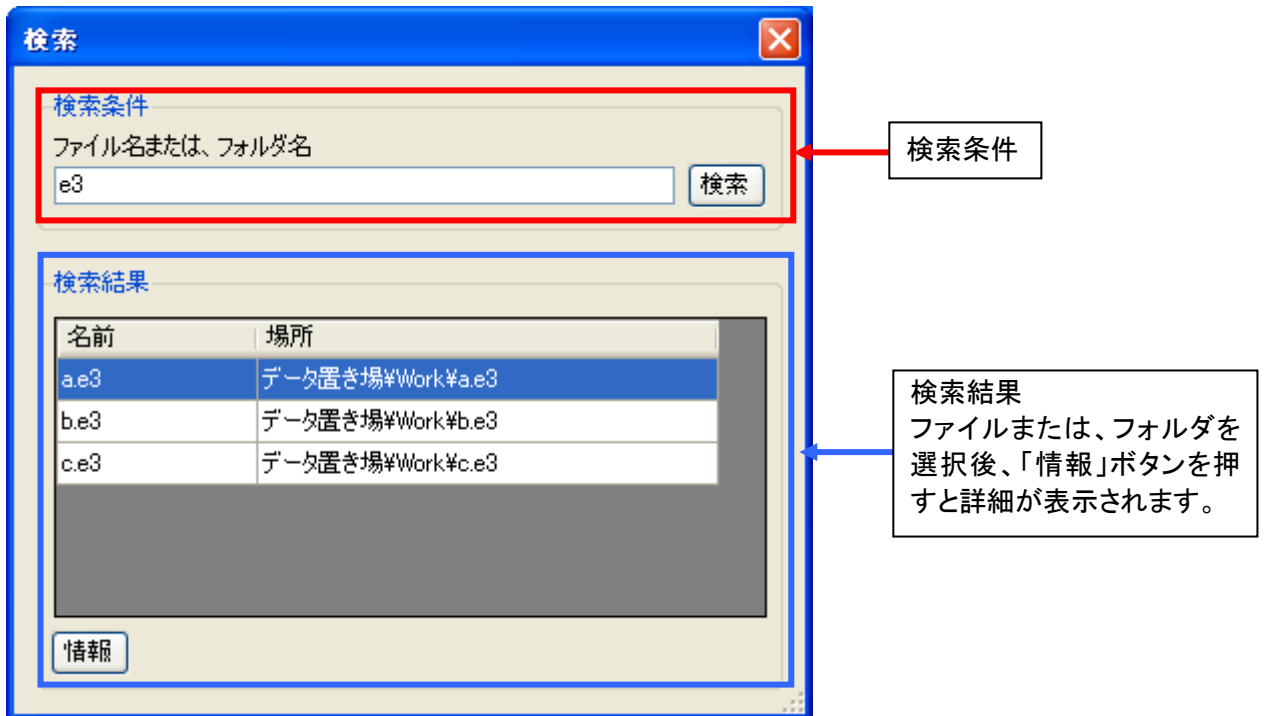


(g) データの検索

メニューの「ツール」-「データ置き場の検索」を選択してください。

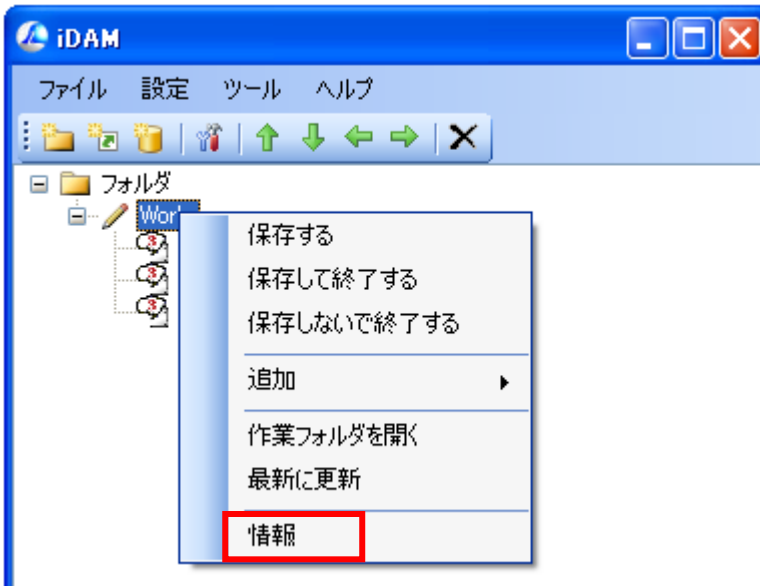


下図のようなダイアログが表示されます。検索条件に検索したい文字を入力すると検索結果に検索結果が表示されます。

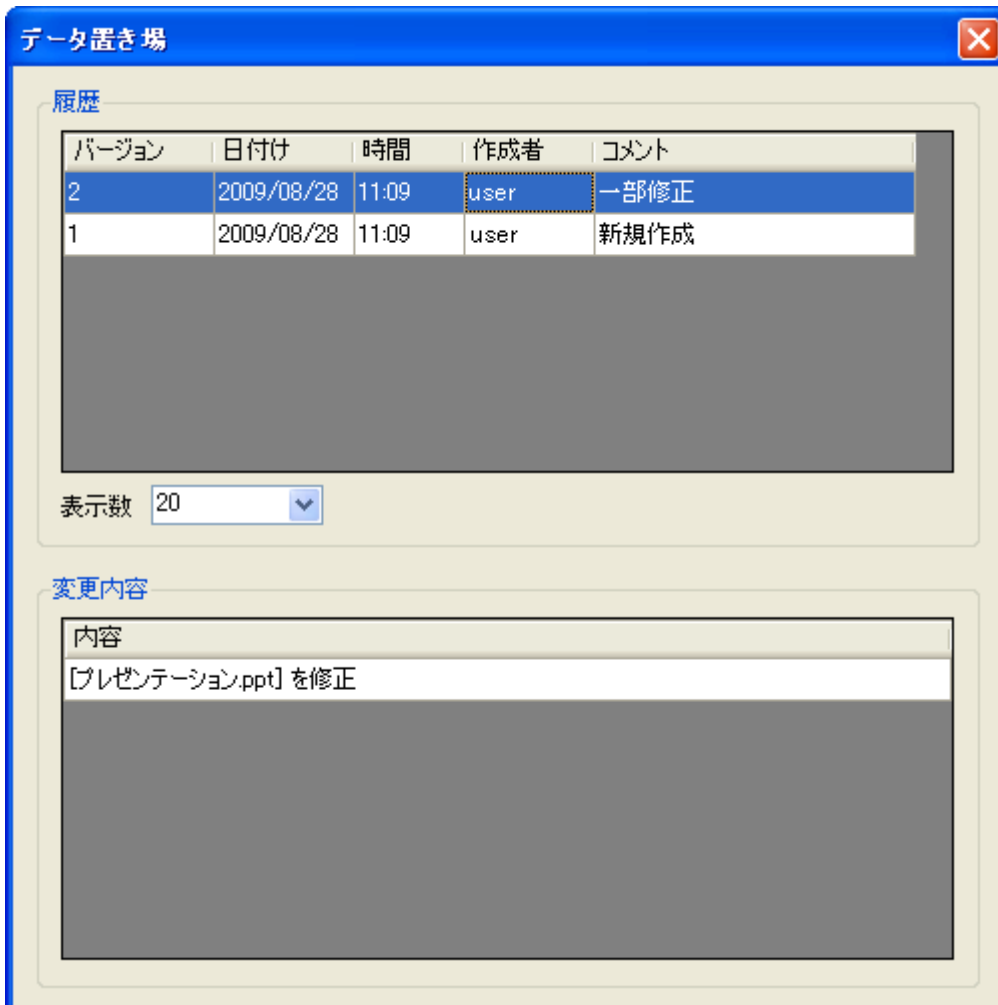


(h) データ置き場の情報

データ置き場を右クリックすると下図のメニューが表示されますので、「情報」を選択してください。

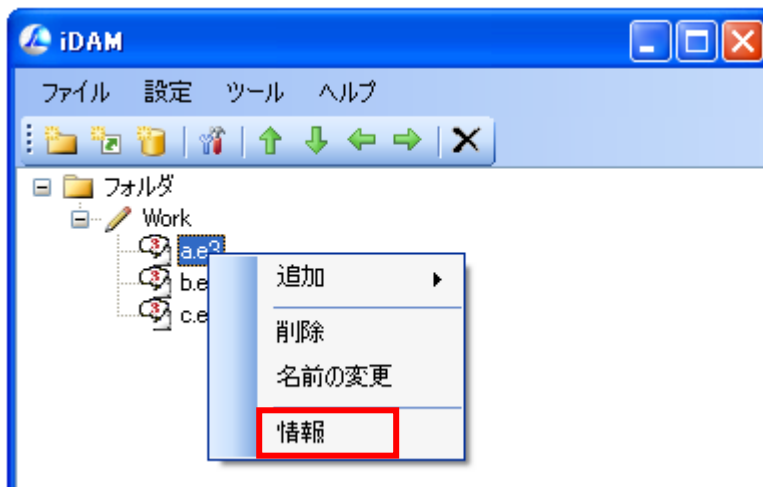


「情報」を選択すると、修正内容が表示されます。

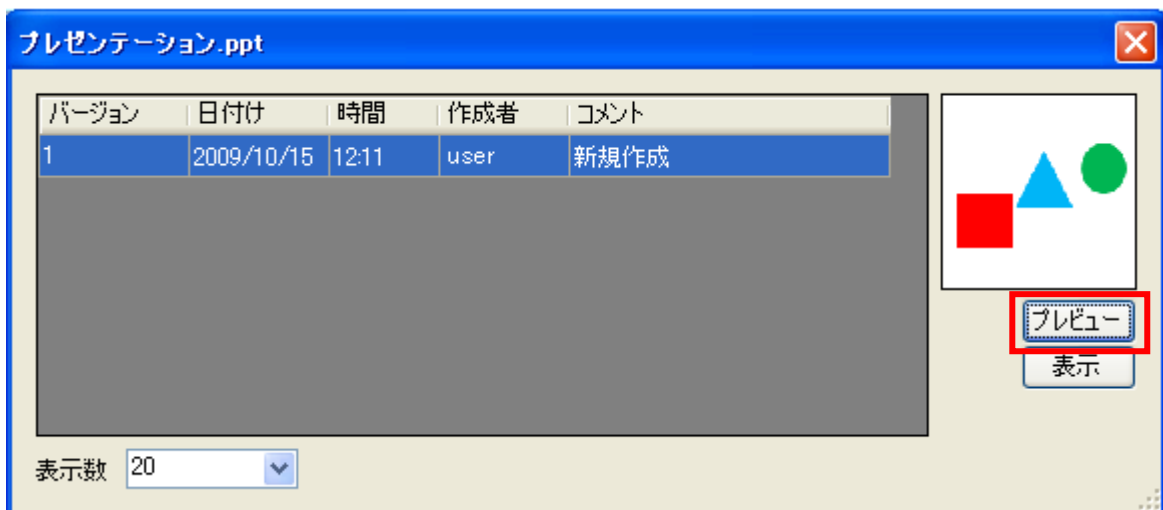


(i) ファイル情報

データ置き場の中のファイルを右クリックすると下図のメニューが表示されますので、「情報」を選択してください。



「情報」を選択すると下図が表示されます。

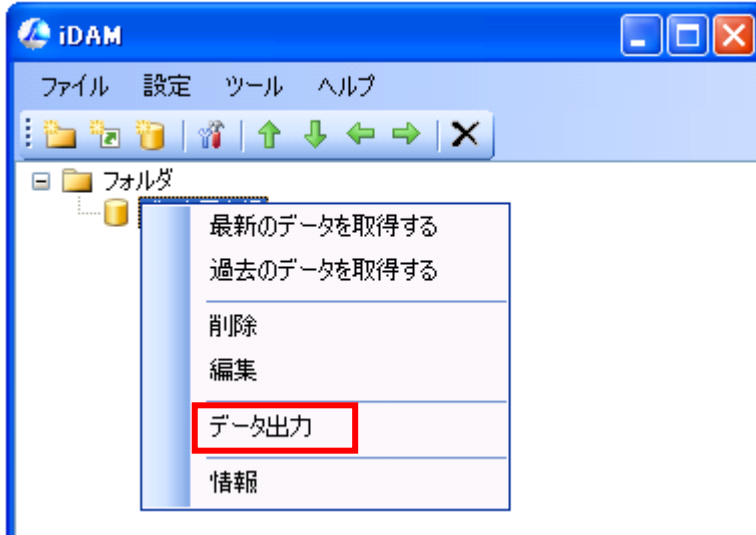


「プレビュー」ボタンを押すと、「プレビュー」ボタンの上にプレビューが表示されます。

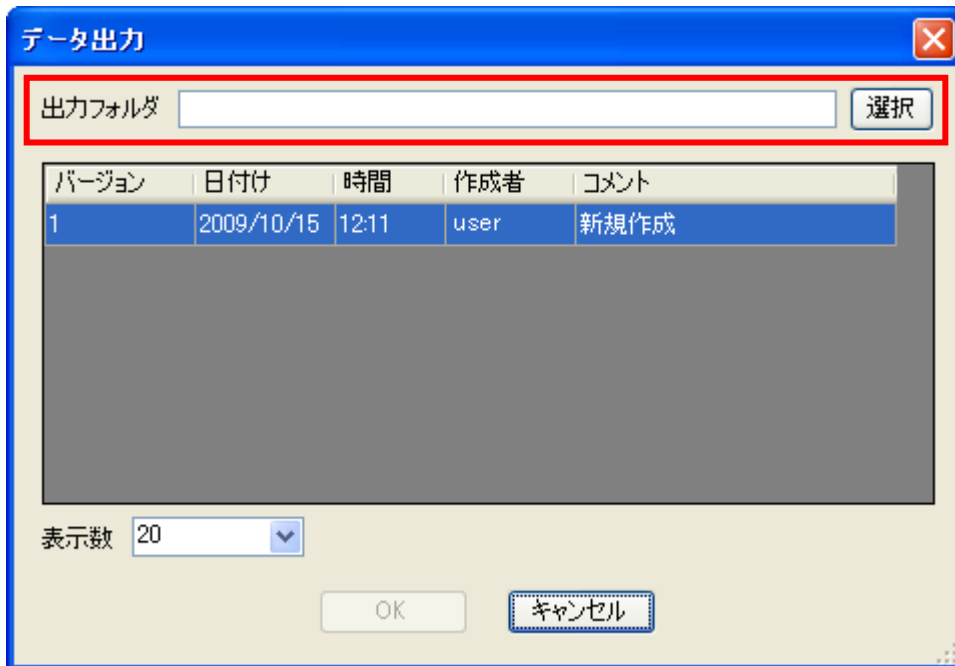
この画面では、変更日付、時間、作成者、変更のコメントも確認する事が可能です。パワーポイントのプレビューも可能です。プレビューは、ファイルを選択した場合のみ、表示できます。フォルダの場合には、プレビューが表示できません。

(j) データ出力

データ置き場の出力したいフォルダを右クリックすると、下図のメニューが表示されますので、「データ出力」を選択してください。※データ置き場が修正中の場合、データの出力ができません。

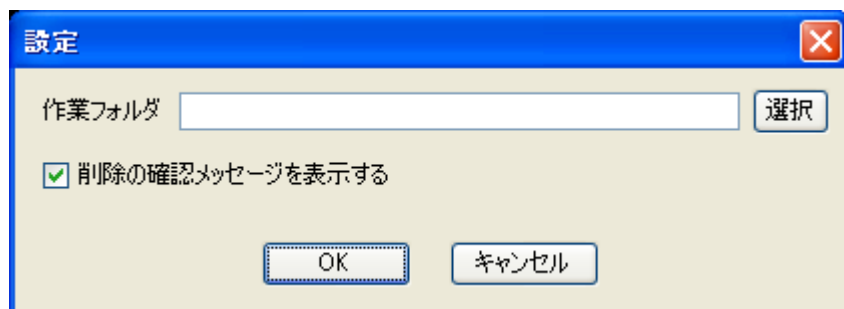


「データ出力」を選択すると、下図のダイアログが表示されます。データの出力先、出力するバージョンを選択して、「OK」ボタンを押してください。



④ 設定

メニューの「設定」-「設定」で、作業フォルダと削除の確認メッセージの指定ができます。作業フォルダは、データ置き場を修正するときに使用するフォルダです。指定がない場合は、作業フォルダは、パソコン内の temp フォルダになります。



### 3. 修正履歴

バージョン	日付	内容
1.00	2009年10月28日	新規作成
1.01	2009年12月03日	<ul style="list-style-type: none"><li>・複数のデータ置き場のデータを取得し、一部のデータ置き場を修正して終了すると、追加でデータ置き場の取得ができなくなることを修正しました。</li><li>・過去のデータの取得で、取得データ一覧のファイル名がおかしくなることを修正しました。</li></ul>
1.02	2010年03月10日	<ul style="list-style-type: none"><li>・データ取得および、データ保存で、終了後に、「Enter」キーを押すと画面を閉じるようにしました。</li><li>・「名前の変更」で、名英字の大文字・小文字の差異しかないファイル名の変更をできないようにしました。</li><li>・ドラッグ&amp;ドロップでファイルを追加したときに、すでに、英字の大文字・小文字の差異しかないファイルがある場合、ファイルを上書きし、すでにあるファイル名で名前を付けるようにしました。</li></ul>